

町会報

えひめ

2012

3

Vol.36

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



内子ならではの ワインとチーズが誕生！

【内子夢わいん】 企業組合内子ワイナリー（左）

内子町産のブドウを100%使用して作られた、穏やかな香りとさわやかな味わいの特徴のワインです。赤・白・ロゼの3種類があり、原料となるブドウも巨峰・ピオーネ・ベリーA・ロザリオなどさまざま。中でも山ブドウを100%使用したワインは、果実酒特区としては四国で初めてとなる個性豊かなワインです。

【内子のチーズ】 チーズ工房「醍醐」（右）

牛舎の隣に建てられた工房で、搾りたての生乳を使って作り上げるこだわりの一品です。濃厚でクリーミーな「内子の白カビチーズ」とさっぱりした味わいのフレッシュチーズ「リコッタ」。おいしいチーズを作りたいと内子町へ移住してきた職人が地元の酪農家と二人三脚で手作りしています。

Contents

県市町振興協会評議員会・理事会	2～3
県過疎地域自立促進協議会総会	4
副町長連絡会議	4
県町村監査委員協議会第12回定期総会	5
四国地区町村議会議長会会長会	5
町からのお知らせ	6～7
一 筆	8
3月の行事	8
編集後記	8

平成24年度事業計画・予算を決定

県市町振興協会 評議員会・理事会

財団法人愛媛県市町振興協会（理事長・白石勝也松前町長）は、3月29日（木）午前10時30分から第32回評議員会、また、第74回理事会を午後1時10分から「愛媛県自治会館」において開催した。

【第32回評議員会】

会議の本人出席は、北川県市町振興課長補佐・岡野宇和島市副市長・藤田西条市副市長・小島大洲市副市長・玉尾県市議会議長会事務局長（松山市議会議務局長・柏原上島町副町長・栗田松前町副町長・正岡砥部町議会議務局長の各評議員（委任状出席・1人）及び渡部常務理事等。

白石理事長から招集あいさつの後、正岡評議員を議長に選出し、議事録署名人に藤田評議員及び栗田評議員の両名を指名。公益財団法人への移行について報告の後、議事に入り、次の議案を審議し、いずれも原案のとおり承認及び了承し、理事会に上程することとなった。

また、平成23年6月27日から平成24年3月12日までの会務の概要について事務局から説明し、了承された。

◆報告

・公益財団法人移行について

◆議事

第1号議案

平成24年度財団法人愛媛県市町振興協会事業計画について



評 議 員 会

第2号議案

平成24年度財団法人愛媛県市町振興協会収支予算について

第3号議案

財団法人愛媛県市町振興協会基金交付金交付規程の一部を改正する規程について

第4号議案

財団法人愛媛県市町振興協会市町交付金交付規程の一部を改正する規程について

第5号議案

財団法人愛媛県市町振興協会事務局規程の一部を改正する規程について

第6号議案

財団法人愛媛県市町振興協会文書取扱規程の一部を改正する規程について

第7号議案

公益財団法人愛媛県市町振興協会印章管理規程の制定について

第8号議案

公益財団法人愛媛県市町振興協会財務事務処理規程の制定について

第9号議案

公益財団法人愛媛県市町振興協会資産運用規程の制定について

第10号議案

財団法人愛媛県市町振興協会会員及び会費に関する規程を廃止する規程の制定について

◆その他

・愛媛県市町連携事業助成金について

事務局から「愛媛の森林基金」から提出の助成金交付申請について説明し、第74回理事会に諮ることとなった。

【第74回理事会】

会議の本人出席は、白石理事長・三好副理事長（県市長会会長・西予市長）・高須賀県市長会副会長（東温市長）・寺井県市議会議長会会長（松山市議会議長）・中村県町村会副会長（砥部町長）・玉井県町村議会議長会会長（久万高原町議会議長）・渡部県町村会事務局長の各理事（委任状出席・1人）、進県市町振興課長・岩本県市長会事務局長（西予市）の両監事。

白石理事長から招集あいさつの後、議長には寄附行為第25条の規定



理 事 会

により白石理事長が充たり、議長より開会を宣言し、本理事会の議事録署名人に中村理事及び玉井理事の両名を指名した後、事務局から（議案は第32回評議員会同様）報告及び議案説明が行われ、いずれも原案のとおり議決された。

なお「愛媛の森林基金」から提出の愛媛県市町連携事業助成金交付申請については、理事長から種々説明等があり、平成24年度助成金を交付することに一同決定した。

また、本協会も平成24年度から公益財団法人として認定（平成24年3月23日）され、4月1日に法務局へ登記。正式に「公益財団法人」としてスタートすることとなった。

なお、本日の評議員会及び理事会の議案については、「財団法人」として提出した。

公益財団法人 平成24年度から新たな一歩！

～ 市町村振興宝くじの収益金等を活用し、愛媛県内20市町の振興に寄与 ～

公益財団法人愛媛県市町村振興協会**◎ 平成24年度事業のあらまし**

当協会は、市町財政の厳しい環境に配慮し、的確な財政運営を実施していくとともに、市町の公共施設整備事業等への資金融資、市町振興事業に対する助成及び人材育成のための研修等、次に掲げる事業を行います。なお、市町村振興宝くじ販売促進事業については、関係団体の協力を得ながら行う。

事業名	事 業 内 容
資金貸付事業	(1) 長期貸付事業 貸付予定枠 22億円 貸付対象事業 愛媛県知事の同意又は許可を得た平成24年度一般単独事業（一般事業及び合併特例事業等）とする。ただし、土木施設（排水施設を除く。）整備事業については、原則として対象としないものとする。 貸付条件 貸付利率 年3%（政府資金の貸付金利を基準とし、政府資金の貸付利息以下の率で理事長が定める。） 償還方法 半年賦元金均等償還 償還日 9月17日及び3月17日 償還期間及び据置期間 12年以内うち据置期間2年以内 (2) 短期貸付事業 貸付対象事業 当該年度内に行う必要がある緊急的な公共事業や災害防止対策事業 貸付条件 貸付利率 年3%（政府資金の貸付金利を基準とし、政府資金の貸付利息以下の率で理事長が定める。） 償還方法 一括償還証書貸付 貸付期間 単年度貸付（年度内償還）
交付金の交付事業	(1) 市町交付金 予算額 259,880千円 平成24年度オータムジャンボ宝くじ収益金を愛媛県が協会に交付する愛媛県交付金を財源として市町へ交付する。 (2) 基金交付金 予算額 261,612千円 サマージャンボ宝くじ収益金をもって愛媛県が協会に交付する愛媛県交付金を積み立てる基金積立金の財源及び前年度収益金の10%相当額を合わせて市町へ交付する。 ----- 交付金の対象事業は、地方財政法第32条に規定する事業で、交付を受けた市町は、市町が必要とする当該事業に充当する。
事業 市町振興助成	(1) 市町連携事業助成事業 (2) 市町の振興に伴うイベント等助成事業 (3) 情報セキュリティ監査助成事業 (4) メンタルヘルス対策事業助成金 (5) えひめ移住交流促進協議会助成金 (6) 災害見舞金
研修事業 市町職員等	(1) 愛媛県研修所での研修事業 (2) 市町職員外国語研修事業 (3) 公会計改革研究事業 (4) 市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）及び全国市町村国際文化研修所（国際文化アカデミー）の受講に係る助成 (5) 関係団体研修事業等に係る助成
事業 情報提供	(1) 愛媛県市町要覧の発行 (2) 市町振興のための資料配付 「地方財政要覧」、「市町財政」、「公共施設状況調」、「市町村別決算状況調」等 (3) 地域づくり情報誌発行事業 「舞たうん」、「えひめイベントBOX」
その他	(1) 市町関係団体等への助成（愛媛県市長会・愛媛県町村会を經由） ① 財団法人地域活性化センター年会費 ② 日本貿易振興機構（ジェトロ）愛媛貿易センター運営負担金 ③ 松山空港利用促進協議会負担金 (2) 地域医療学講座への寄附

◎ 平成24年度市町村振興宝くじ発売概要

	サマージャンボ宝くじ	オータムジャンボ宝くじ
発 売 期 間	7月9日(月)～7月27日(金)	9月24日(月)～10月12日(金)
抽 選 日	8月7日(火)	10月19日(金)
発 売 額	サマージャンボ 780億円(前年度同額) 2,000万サマー 270億円(前年度比30億増額)	390億円(前年度同額)

副会長に

宇都宮八幡浜市議長を選ぶ

県過疎地域自立促進協議会

愛媛県過疎地域自立促進協議会（会長 三好西予市長）は、3月6日午前11時から「愛媛県農業共済組合連合会」会議室で、関係市町長及び同議長らの出席の下、定期総会を開催した。

総会は、三好会長のあいさつに始まり、来賓の渡瀬県企画部地域振興局長（知事代理）のあいさつがあったのちに県議会議長からの祝電を披露。次いで臨席の白石県町村会長と玉井県町村議会議長会会長（ともに協議会顧問）、県地域政策課の高塚課長と宮崎係長の紹介があった。

次いで、高塚地域政策課長から「県の移住・集落対策概要」の説明が行われた。



次に会議に入り、三好会長が議長となつて議事を進め、次の事項を原案のとおり承認または決定した。

- (1) 報告第1号 会務報告
- (2) 認定第1号 平成22年度決算
- (3) 議案第1号 平成24年度事業計画

- (4) 議案第2号 平成24年度市町負担金の分賦方法

- (5) 議案第3号 平成24年度予算選挙第1号 役員候補欠選挙欠員中の副会長を次のとおり選出した。

- (7) 副会長 宇都宮八幡浜市議長

事務局が朗読し、満場一致でこれを決定。最後に実行運動方法を正副会長に一任することに決定し、午前11時45分に閉会した。（後日、総務省や財務省などの関係当局、本県選出国會議員、知事に要望することとしている。）

決 議

- 1 地方交付税等財政基盤の充実・強化を期する
 - 1 過疎対策事業債の必要額確保を期する
 - 1 住民が安心・安全に暮らせる生活基盤の確立を期する
 - 1 高度情報通信・高速道路社会の恩恵を享受できるインフラ整備を期する
 - 1 地域資源を活用した産業振興を支援し、新たな雇用の創出を期する
 - 1 集落対策と地域社会の活性化に対する支援・強化を期する
- 以上決議する
平成24年 3月 6日
愛媛県過疎地域自立促進協議会定期総会

副町長会を設立

代表幹事に

栗田松前町副町長

幹事に

佐川砥部町副町長

を選出

平成23年度副町長連絡会議が、3月26日午後3時30分から「県自治会館」で開催された。出席者は、県下8町の副町長と松野町総務課長。会議はまず、自己紹介に始まり、次いで栗田松前町副町長が発起人代表あいさつを述べた。



次いで、協議に入り、次のとおり議事が進められた。

- (1) 副町長会について

栗田副町長から、副町長会の設立に関して説明があり、規約（案）を協議の結果、一同異議なく決定された。

なお、決定された規約に基づき、次のとおり役員を選出した。

- 代表幹事 栗田哲志松前町副町長
- 幹事 佐川秀紀砥部町副町長
- 愛媛県町村会等について

- ① 愛媛県町村会

- ② 本会組織について
- 平成24年度の事業計画等について

- ③ 町会報えひめについて
- 平成24年度町（市）職員研修会について

- ④ 各町における伝統行事について
- ⑤ 愛媛県市町総合事務組合
- ⑥ 各事業の現状と課題について
- ⑦ 各事業の現状と課題について
- ⑧ 各事業の現状と課題について
- ⑨ 各事業の現状と課題について
- ⑩ 各事業の現状と課題について
- ⑪ 各事業の現状と課題について
- ⑫ 各事業の現状と課題について
- ⑬ 各事業の現状と課題について
- ⑭ 各事業の現状と課題について
- ⑮ 各事業の現状と課題について
- ⑯ 各事業の現状と課題について
- ⑰ 各事業の現状と課題について
- ⑱ 各事業の現状と課題について
- ⑲ 各事業の現状と課題について
- ⑳ 各事業の現状と課題について
- ㉑ 各事業の現状と課題について
- ㉒ 各事業の現状と課題について
- ㉓ 各事業の現状と課題について
- ㉔ 各事業の現状と課題について
- ㉕ 各事業の現状と課題について
- ㉖ 各事業の現状と課題について
- ㉗ 各事業の現状と課題について
- ㉘ 各事業の現状と課題について
- ㉙ 各事業の現状と課題について
- ㉚ 各事業の現状と課題について
- ㉛ 各事業の現状と課題について
- ㉜ 各事業の現状と課題について
- ㉝ 各事業の現状と課題について
- ㉞ 各事業の現状と課題について
- ㉟ 各事業の現状と課題について
- ㊱ 各事業の現状と課題について
- ㊲ 各事業の現状と課題について
- ㊳ 各事業の現状と課題について
- ㊴ 各事業の現状と課題について
- ㊵ 各事業の現状と課題について
- ㊶ 各事業の現状と課題について
- ㊷ 各事業の現状と課題について
- ㊸ 各事業の現状と課題について
- ㊹ 各事業の現状と課題について
- ㊺ 各事業の現状と課題について
- ㊻ 各事業の現状と課題について
- ㊼ 各事業の現状と課題について
- ㊽ 各事業の現状と課題について
- ㊾ 各事業の現状と課題について
- ㊿ 各事業の現状と課題について

- ① 各事業の現状と課題について
- ② 各事業の現状と課題について
- ③ 各事業の現状と課題について
- ④ 各事業の現状と課題について
- ⑤ 各事業の現状と課題について
- ⑥ 各事業の現状と課題について
- ⑦ 各事業の現状と課題について
- ⑧ 各事業の現状と課題について
- ⑨ 各事業の現状と課題について
- ⑩ 各事業の現状と課題について
- ⑪ 各事業の現状と課題について
- ⑫ 各事業の現状と課題について
- ⑬ 各事業の現状と課題について
- ⑭ 各事業の現状と課題について
- ⑮ 各事業の現状と課題について
- ⑯ 各事業の現状と課題について
- ⑰ 各事業の現状と課題について
- ⑱ 各事業の現状と課題について
- ⑲ 各事業の現状と課題について
- ⑳ 各事業の現状と課題について
- ㉑ 各事業の現状と課題について
- ㉒ 各事業の現状と課題について
- ㉓ 各事業の現状と課題について
- ㉔ 各事業の現状と課題について
- ㉕ 各事業の現状と課題について
- ㉖ 各事業の現状と課題について
- ㉗ 各事業の現状と課題について
- ㉘ 各事業の現状と課題について
- ㉙ 各事業の現状と課題について
- ㉚ 各事業の現状と課題について
- ㉛ 各事業の現状と課題について
- ㉜ 各事業の現状と課題について
- ㉝ 各事業の現状と課題について
- ㉞ 各事業の現状と課題について
- ㉟ 各事業の現状と課題について
- ㊱ 各事業の現状と課題について
- ㊲ 各事業の現状と課題について
- ㊳ 各事業の現状と課題について
- ㊴ 各事業の現状と課題について
- ㊵ 各事業の現状と課題について
- ㊶ 各事業の現状と課題について
- ㊷ 各事業の現状と課題について
- ㊸ 各事業の現状と課題について
- ㊹ 各事業の現状と課題について
- ㊺ 各事業の現状と課題について
- ㊻ 各事業の現状と課題について
- ㊼ 各事業の現状と課題について
- ㊽ 各事業の現状と課題について
- ㊾ 各事業の現状と課題について
- ㊿ 各事業の現状と課題について

- ① 各事業の現状と課題について
- ② 各事業の現状と課題について
- ③ 各事業の現状と課題について
- ④ 各事業の現状と課題について
- ⑤ 各事業の現状と課題について
- ⑥ 各事業の現状と課題について
- ⑦ 各事業の現状と課題について
- ⑧ 各事業の現状と課題について
- ⑨ 各事業の現状と課題について
- ⑩ 各事業の現状と課題について
- ⑪ 各事業の現状と課題について
- ⑫ 各事業の現状と課題について
- ⑬ 各事業の現状と課題について
- ⑭ 各事業の現状と課題について
- ⑮ 各事業の現状と課題について
- ⑯ 各事業の現状と課題について
- ⑰ 各事業の現状と課題について
- ⑱ 各事業の現状と課題について
- ⑲ 各事業の現状と課題について
- ⑳ 各事業の現状と課題について
- ㉑ 各事業の現状と課題について
- ㉒ 各事業の現状と課題について
- ㉓ 各事業の現状と課題について
- ㉔ 各事業の現状と課題について
- ㉕ 各事業の現状と課題について
- ㉖ 各事業の現状と課題について
- ㉗ 各事業の現状と課題について
- ㉘ 各事業の現状と課題について
- ㉙ 各事業の現状と課題について
- ㉚ 各事業の現状と課題について
- ㉛ 各事業の現状と課題について
- ㉜ 各事業の現状と課題について
- ㉝ 各事業の現状と課題について
- ㉞ 各事業の現状と課題について
- ㉟ 各事業の現状と課題について
- ㊱ 各事業の現状と課題について
- ㊲ 各事業の現状と課題について
- ㊳ 各事業の現状と課題について
- ㊴ 各事業の現状と課題について
- ㊵ 各事業の現状と課題について
- ㊶ 各事業の現状と課題について
- ㊷ 各事業の現状と課題について
- ㊸ 各事業の現状と課題について
- ㊹ 各事業の現状と課題について
- ㊺ 各事業の現状と課題について
- ㊻ 各事業の現状と課題について
- ㊼ 各事業の現状と課題について
- ㊽ 各事業の現状と課題について
- ㊾ 各事業の現状と課題について
- ㊿ 各事業の現状と課題について

- ① 各事業の現状と課題について
- ② 各事業の現状と課題について
- ③ 各事業の現状と課題について
- ④ 各事業の現状と課題について
- ⑤ 各事業の現状と課題について
- ⑥ 各事業の現状と課題について
- ⑦ 各事業の現状と課題について
- ⑧ 各事業の現状と課題について
- ⑨ 各事業の現状と課題について
- ⑩ 各事業の現状と課題について
- ⑪ 各事業の現状と課題について
- ⑫ 各事業の現状と課題について
- ⑬ 各事業の現状と課題について
- ⑭ 各事業の現状と課題について
- ⑮ 各事業の現状と課題について
- ⑯ 各事業の現状と課題について
- ⑰ 各事業の現状と課題について
- ⑱ 各事業の現状と課題について
- ⑲ 各事業の現状と課題について
- ⑳ 各事業の現状と課題について
- ㉑ 各事業の現状と課題について
- ㉒ 各事業の現状と課題について
- ㉓ 各事業の現状と課題について
- ㉔ 各事業の現状と課題について
- ㉕ 各事業の現状と課題について
- ㉖ 各事業の現状と課題について
- ㉗ 各事業の現状と課題について
- ㉘ 各事業の現状と課題について
- ㉙ 各事業の現状と課題について
- ㉚ 各事業の現状と課題について
- ㉛ 各事業の現状と課題について
- ㉜ 各事業の現状と課題について
- ㉝ 各事業の現状と課題について
- ㉞ 各事業の現状と課題について
- ㉟ 各事業の現状と課題について
- ㊱ 各事業の現状と課題について
- ㊲ 各事業の現状と課題について
- ㊳ 各事業の現状と課題について
- ㊴ 各事業の現状と課題について
- ㊵ 各事業の現状と課題について
- ㊶ 各事業の現状と課題について
- ㊷ 各事業の現状と課題について
- ㊸ 各事業の現状と課題について
- ㊹ 各事業の現状と課題について
- ㊺ 各事業の現状と課題について
- ㊻ 各事業の現状と課題について
- ㊼ 各事業の現状と課題について
- ㊽ 各事業の現状と課題について
- ㊾ 各事業の現状と課題について
- ㊿ 各事業の現状と課題について

- ① 各事業の現状と課題について
- ② 各事業の現状と課題について
- ③ 各事業の現状と課題について
- ④ 各事業の現状と課題について
- ⑤ 各事業の現状と課題について
- ⑥ 各事業の現状と課題について
- ⑦ 各事業の現状と課題について
- ⑧ 各事業の現状と課題について
- ⑨ 各事業の現状と課題について
- ⑩ 各事業の現状と課題について
- ⑪ 各事業の現状と課題について
- ⑫ 各事業の現状と課題について
- ⑬ 各事業の現状と課題について
- ⑭ 各事業の現状と課題について
- ⑮ 各事業の現状と課題について
- ⑯ 各事業の現状と課題について
- ⑰ 各事業の現状と課題について
- ⑱ 各事業の現状と課題について
- ⑲ 各事業の現状と課題について
- ⑳ 各事業の現状と課題について
- ㉑ 各事業の現状と課題について
- ㉒ 各事業の現状と課題について
- ㉓ 各事業の現状と課題について
- ㉔ 各事業の現状と課題について
- ㉕ 各事業の現状と課題について
- ㉖ 各事業の現状と課題について
- ㉗ 各事業の現状と課題について
- ㉘ 各事業の現状と課題について
- ㉙ 各事業の現状と課題について
- ㉚ 各事業の現状と課題について
- ㉛ 各事業の現状と課題について
- ㉜ 各事業の現状と課題について
- ㉝ 各事業の現状と課題について
- ㉞ 各事業の現状と課題について
- ㉟ 各事業の現状と課題について
- ㊱ 各事業の現状と課題について
- ㊲ 各事業の現状と課題について
- ㊳ 各事業の現状と課題について
- ㊴ 各事業の現状と課題について
- ㊵ 各事業の現状と課題について
- ㊶ 各事業の現状と課題について
- ㊷ 各事業の現状と課題について
- ㊸ 各事業の現状と課題について
- ㊹ 各事業の現状と課題について
- ㊺ 各事業の現状と課題について
- ㊻ 各事業の現状と課題について
- ㊼ 各事業の現状と課題について
- ㊽ 各事業の現状と課題について
- ㊾ 各事業の現状と課題について
- ㊿ 各事業の現状と課題について

- ① 各事業の現状と課題について
- ② 各事業の現状と課題について
- ③ 各事業の現状と課題について
- ④ 各事業の現状と課題について
- ⑤ 各事業の現状と課題について
- ⑥ 各事業の現状と課題について
- ⑦ 各事業の現状と課題について
- ⑧ 各事業の現状と課題について
- ⑨ 各事業の現状と課題について
- ⑩ 各事業の現状と課題について
- ⑪ 各事業の現状と課題について
- ⑫ 各事業の現状と課題について
- ⑬ 各事業の現状と課題について
- ⑭ 各事業の現状と課題について
- ⑮ 各事業の現状と課題について
- ⑯ 各事業の現状と課題について
- ⑰ 各事業の現状と課題について
- ⑱ 各事業の現状と課題について
- ⑲ 各事業の現状と課題について
- ⑳ 各事業の現状と課題について
- ㉑ 各事業の現状と課題について
- ㉒ 各事業の現状と課題について
- ㉓ 各事業の現状と課題について
- ㉔ 各事業の現状と課題について
- ㉕ 各事業の現状と課題について
- ㉖ 各事業の現状と課題について
- ㉗ 各事業の現状と課題について
- ㉘ 各事業の現状と課題について
- ㉙ 各事業の現状と課題について
- ㉚ 各事業の現状と課題について
- ㉛ 各事業の現状と課題について
- ㉜ 各事業の現状と課題について
- ㉝ 各事業の現状と課題について
- ㉞ 各事業の現状と課題について
- ㉟ 各事業の現状と課題について
- ㊱ 各事業の現状と課題について
- ㊲ 各事業の現状と課題について
- ㊳ 各事業の現状と課題について
- ㊴ 各事業の現状と課題について
- ㊵ 各事業の現状と課題について
- ㊶ 各事業の現状と課題について
- ㊷ 各事業の現状と課題について
- ㊸ 各事業の現状と課題について
- ㊹ 各事業の現状と課題について
- ㊺ 各事業の現状と課題について
- ㊻ 各事業の現状と課題について
- ㊼ 各事業の現状と課題について
- ㊽ 各事業の現状と課題について
- ㊾ 各事業の現状と課題について
- ㊿ 各事業の現状と課題について



第12回定期総会を開く 会長に上甲鬼北町代表監査委員を再選

県町村監査委員協議会

県町村監査委員協議会第12回定期総会は、3月28日県農業共済組合連合会会議室で、県下町監査委員及び補助職員ら23人が出席して開催された。

総会は、渡部事務局長の司会で進められ、金本副会長（上島町代表監査委員）の開会のことばに続いて、上甲会長（鬼北町代表監査委員）があいさつを述べた。

続いて表彰に入り、白石松前町代表監査委員に表彰状及び記念品を贈呈。

次いで、来賓の三好総務部管理局

長（知事代理）、白石県町村会長及び玉井県町村協議会議長会長から祝辞が述べられた。

次いで議事に入り、上甲会長が議長となつて会議録書名人に渡部久万高原町代表監査委員と堀口松野町代表監査委員を指名したあと、次のとおり議事が進められた。

- (1) 報告第一号 会務報告
一同了承。
- (2) 認定第一号 平成22年度決算
事務局から説明があり、一同異議なく認定された。
- (3) 議案第一号 平成24年度事業計

画

- (4) 議案第二号 平成24年度歳入歳出予算
以上の2議案を一括議題とし、事務局から順次説明。一同異議なく議決された。

- (5) 議案第三号 任期満了に伴う役員改選
本年3月31日に現役員が任期満了になることから、新役員の選挙が行われ、次のとおり選出した。

会長 上甲 康夫（鬼北町）
副会長 片岡 安男（内子町）
監事 渡部 英雄（久万高原町）
同 阿部 一寿（伊方町）

- (6) 議案第四号 決議
金本副会長が別掲の決議を朗読し満場の拍手でこれを選択。最後に同副会長が閉会のことばを述べて総会の幕を閉じた。

第12回 定期総会次第

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 表彰
- 4 来賓祝辞
(知事、県町村会長、県町村協議会議長会長)
- 5 議事
(1) 報告第一号 会務報告
(2) 認定第一号 平成22年度決算について
(3) 議案第一号 平成24年度事業計画について
(4) 議案第二号 平成24年度歳入歳出予算について
(5) 議案第三号 任期満了に伴う役員改選について
(6) 議案第四号 決議
- 6 閉会のことば

決 議

監査委員は、地方自治体の必置機関として置かれ、定期監査、例月出納検査はもとより、住民監査請求等に対応するため、日々研鑽に励み、違法、不当の指摘にとどまらず、指導・予防に重点を置いた監査の実施に努め、今まで以上に行政に対する住民の期待と信頼の増進に応えなければならない。

さらに、平成19年度決算からは、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、指標の公表が義務付けられるなど、監査委員の役割と責任はますます大きくなるばかりである。

しかしながら、町における監査体制は、監査委員に課せられた義務と責任を果たすには程遠い現状にあり、研修や事務局体制の充実をはじめ、監査活動費の確保や監査委員報酬の適正化など監査機能の充実強化が喫緊の課題である。

よって、本日ここに、愛媛県町村監査委員協議会第12回定期総会を開催するに当たり、われわれ監査委員は、その果たすべき役割に深く思いを致し、決意を新たに公平、不偏の原則のもとに監査機能の充実と監査体制の強化に向け、組織を挙げてまい進することを表明する。

以上、決議する。
平成24年 3月23日

愛媛県町村監査委員協議会
第12回定期総会

四国地区議長会 会長会を本県で開催

第166回四国地区町村協議会議長会長会が、本県の当番により、3月22日松山市の「えひめ共済会館」において、四国4県の会長及び事務局長らが出席して開催された。

会議はまず、本県の玉井会長、次いで四国地区会長の小坂徳島県会長のあいさつに始まり、規約の定めるところにより玉井本県会長が議長席に着いて、「議事」に入った。

まず、会議録署名人に次期開催県の蓬香川県会長を指名した後、次のとおり議事が進められた。

議 事

- 1 平成24年度各県事業計画及び予算について
各県事務局長から、資料に基づき説明があり、意見交換を行った。
- 2 各県提出議題について
① 第53回四国地区町村協議会議長会研修会について（香川県）
② 公務災害連合会の新法人への移行に関する方針について（徳島県）
③ 四国四県町村長・議長大会について（愛媛県）
以上の3題について各県局長から問題提起があり、各県ごとに状況説明し、意見交換を行った。
- 3 次期四国地区会長の選任について
蓬香川県会長を選出した。任期は4月1日から1年間。
- 4 次期四国地区会長会の開催について
次回は香川県で開催することを決定した。

町からの お知らせ

松前町

●義農祭

●日時／4月23日(月) 10時から
●場所／義農公園

享保の大飢饉の際、後世に麦種を残すため、自らの命を犠牲にして亡くなった作兵衛翁をしのんで、毎年この日に開催している「義農祭」。式



典のほか、餅まき、義農太鼓や伊予万歳などの伝統芸能発表を行います。また、町内外の特産品を販売する「ふるさと市」では、松前特産の小魚などの海産物、近隣の生産者が持ち寄った野菜、果物、花などを販売します。



●お問い合わせ先
松前町総務課企画政策係
☎089-985-4103

砥部町

●坂村真民記念館

「念ずれば花ひらく」で知られる詩人・坂村真民さん。

砥部町を終の棲家と定め、平成18年に永眠されました。

生前、未明混沌の時刻に起床し、近所の重信川で祈りをささげることが日課としていた真民さん。

森羅万象への深い愛と、人としての生き方を、優しく時に厳しくうたった詩は、多くの人に愛されています。

坂村真民記念館は、そんな真民さんにふさわしく、素朴で清澄な空間に満ちた場所。静謐な空間で、心ゆくまで珠玉の言葉を味わってください。



念ずれば
花ひらく
坂村真民



坂村真民記念館の外観



記念館に復元された書斎

●お問い合わせ先
坂村真民記念館
☎089-969-3643

愛南町

●「愛南びやびや祭り2012」5/27(日)開催！

「びやびや」とは、愛南町の浜言葉で「新鮮な」という意味です。「愛南びやびや祭り」は、愛南町の旬の特産品等を広くPRする物産販売イベントとして、毎年5月第4日曜日に開催しています。

四国一の水揚げ量のカツオを格安で購入できるほか、カツオや鯛などを使った様々な郷土料理を味わうことができます。また、物産市では生産量日本一を誇る本町自慢の愛南ゴールド（品種名：河内晩柑）など新鮮な産品も多数販売しています。「特命戦隊ゴースターズショー」やカ



ヌー&バナナボート体験などお楽しみイベントも盛りだくさんです。多くの皆様にご来場いただき、本町特産品の品質の良さや美味しさを体感してください。

●開催日時／平成24年5月27日(日)

10:00～15:00

●会場／南レクロジ前駐車場

●詳しくは、

愛南町役場商工観光課

☎0895-7217315

●いかざき大風合戦

●日時／5月5日(土) 10時から

●場所／内子町五十崎

豊秋河原

約400年の歴史を持ち県の無形民俗文化財にも指定されている「いかざき大風合戦」。

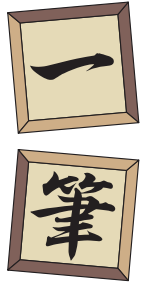
目玉の100畳風揚げをはじめ、初節句行事、和太鼓演奏、風おどりや、午後からは数百統の風が絡みあう伝統行事「風合戦」などを行います。



当日は初心者の方でも貸し風を借りて風合戦に参加する事ができます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

内子町

●お問い合わせ先
内子町町並・地域振興課
☎0893-44-2118



桜花から薔薇へ

ようやく桜の開花がはじまった。桜は本当の春の訪れを実感させる。桜は、寒い冬から暖かい陽射しに、まづ固いつぼみの先つぼから赤より桃色がかった顔を出し、三分咲き五分咲き、青空を背景に満開へ。風に揺られ舞い落ちる花びら。桜花は日本人にとって切っても切れない親しみを感じさせる。

「桜はバラ科の落葉高木。中国大陸・ヒマラヤにも数種が知られるが日本に最も種類が多い。春、白色又は淡紅色の五弁花を開く。八重咲きの品種もある。古来、花王と称せられ、我が国花とし、古くは「花」といえば桜を指した。」とある(広辞苑)。

さて、忘れる事の到底出来ない3月11日午後2時46分が時の刻みとともにやって来た。『・悪事はしていない、何故このような目に合わなければならない・』悪夢。恨む相手もなく、悔しさ空しさが心に残る一年が経った。ただ自然は、被災地に暴力から片や「桜」の花を咲かせようとしている。心中にも桜花を・・・。

さて、継続した被災地への物心両面の継続支援、ともに頑張る心意気は当然であるが、この3月は、いろんな何かと意識を持ち判断を求められる時ともなった。

明るさの覚えてこない経済状況は依然として続き、円高基調と貿易収支赤字の出現、新大卒者5人に1人

は職に就けないが、額に汗する仕事を考えるべき時代でもある。

事件性を払拭ならないA-I-J問題。超高齢社会の環境整備、孤独死など無縁社会化による世相の荒廃化。日々増える1千兆円を超す借金財政、税の問題。自然の最たる脅威である都市直下型巨大地震をはじめ東海、東南海、南海、日向沖への四連動地震、主なものだけでも列島の110箇所に及ぶ活断層の動きは気がかり。天空では、目下某国の身勝手な軌道不明な長距離弾頭が飛ばうとしている。

今日、本質の義務と権利。責任の所在。期間限定と長期間。超平均額取得者と仮設住宅暮らし者。7千万円とゼロ円の不合理。がまんと責任転嫁。不転転と先にやる事。一人勝ちの是非。これら言葉や文字を各人が、今一度考えなければいづれ倫理も地に落ちるであろう。

まずは、公平感を意識した英断と実行力である。さすれば皆が諸手を挙げて賛同。共生の道は見つかる。桜花から薔薇(色)に移るようお願いしたいものである。

(丁)

「人間の運命よ、お前はなんと

風に似ていることか」

(ゲーテ ドイツ国の詩人)

3月の会と催し

- ▽2日 愛媛県市町村振興協会平成23年度長期貸付申込受付
- ▽4日 大洲市消防出初式
- ▽6日 愛媛県過疎地域自立促進協議会定期総会、「自治労愛媛県本部」からの申し入れ、愛媛県農業

信用基金協会平成23年度第5回理事会

▽8日 内外情勢調査会松山支部懇談会、都道府県町村会政務担当職員研修会(9日まで)

▽9日 松山市防火連絡会議研修会

▽12日 愛媛県町村監査委員協議会監査、(財)愛媛県文化振興財団第63回理事会

▽13日 平成23年度市町職員研修会

▽14日 第72回国民体育大会愛媛県準備委員会第4回広報・県民運動専門委員会

▽15日 第72回国民体育大会愛媛県準備委員会第6回施設専門委員会、同第9回総務専門委員会、愛媛県林業労働力育成協議会

▽16日 愛媛県建設業審議会、(財)愛媛県総合保健協会第28回理事会

▽17日 平成23年度愛媛県戦没者遺族大会

▽18日 西条市消防観閲式

▽19日 愛媛県信用保証協会平成23年度第2回理事会

▽21日 「人権侵害救済法」の早期制定を求める第1回「愛媛県実行委員会」、都道府県市町村振興協会事務局長会議、愛媛県観光物産協会第1回理事会

▽22日 平成23年度(財)愛媛の森林基金運営協議会(第3回)、四国4県町村協議会議長会事務局長並びに担当者会、第166回四国地区町村協議会議長会会長会、公益社団法人愛媛県浄化槽協会第5回理事会

▽23日 第72回国民体育大会愛媛県準備委員会第7回常任委員会

▽26日 平成23年度(財)愛媛の森林基金理事会(第2回)、(財)えひめ地域政策研究センター第25回評議員会、

同理事会、副町長連絡会

▽27日 愛媛県農業会議第97回通常総会、同3月定例常任会議員会議、四国圏広域地方計画協議会担当課長等会議、(財)えひめ産業振興財団評議員会

▽28日 愛媛県町村監査委員協議会第12回定期総会

▽29日 愛媛県市町村振興協会第32回評議員会、同第74回理事会、愛媛

地方税滞納整理機構との打合せ

▽31日 自民党県連第56回定期大会

編集後記

殊のほか厳しかった今冬の寒さも、ここへきてようやく和らぎ始めました。

春風飜蕩。春風がのどかに吹くさまの意だそうですが、一方で、人柄や振る舞いが、のんびりと温和なさまを指すことだそうです。こうありたいものですが、これがなかなか。自身を振り返り、反省することしきりです。

先月号にも記しましたが、各町のイベントが、これから開催されるようです。また、夏に向けての催しも企画されていることでしょう。

各町のご担当さまへ。各地のイベントをドンドンお寄せください。いつでもウエルカムです。

皆さん、各地に出向いてみませんか。

◇
新年度もスタッフ一同、一生懸命がんばりますので、よろしくお願い申し上げます。